

2023年

春号

ふくしまで働く

○発行
福島労働局
職業対策課
☎024(529)5438

「ふくしまで働く」は福島県内外に避難されている皆様や福島で働きたいと
思っている方々に対して、就労、雇用の視点から福島県内外の支援策等を発
信するために厚生労働省福島労働局が発行している広報紙です。

特

集

・浪江町長からのメッセージ
・あゆみ わが社の今
「株式会社 エヌビーエス
東日本工場」

福島県雇用情勢(2022年12月)

有効求人倍率(受理地別) 1.45倍(全国19位)
(就業地別) 1.53倍(全国22位)

有効求人は、すべての主要業種で増加しており、35,844人分の求人申込みが
あります。

個別の求人は、全国のハローワーク、インターネットで検索ができます。

※有効求人倍率/ハローワークで仕事を探す人1人に対し、何人分の求人があるかを示す指標。
1を上回っていれば、仕事を探す人より仕事の数が多いことになります。

浪江町

復興にかける想い 避難されている方へのメッセージ



吉田 栄光 町長

東日本大震災から11年あまりが過ぎ、現在の町は、学校、道の駅や図書館などが完成し、漁港やスーパー、飲食店などに、少しずつ賑わいが感じられようになりました。

浪江町は、福島県浜通り地域にあり東北地方としては比較的温暖で雪はほとんど降らず、山、川、海の幸に恵まれた美しいところです。現在、町の復興に向けて行政、事業者、町民が一丸となって取り組んでいます。

特に、これからの5年間は浪江町の未来を創る大切な時期であり、既にいくつもの歴史的な事業が進行しています。町内で稼働する世界最大級の福島水素エネルギー研究フィールド(FH2R)で作られた水素などを活用し、再生可能エネルギーの町をつくる事業、世界的建築家の隈研吾さんと連携し「駅前グランドデザイン基本計画」による環境とデザインが融合した美しい町をつくる事業、そして、世界最先端の技術が集積する福島国際研究教育機構(F-REI)を整備する事業は、これから周辺自治体と連携し、福島県復興のエンジンとなるべく世界の技術者が集う町の基盤づくりを進めています。また、こうした事業に限らず、農業、漁業などの第一次産業分野においても、町内では経験豊富な人材と若い力が協力し、伝統技術の上にICT技術を活用した新たな取り組みが始まっています。

いまの浪江町は、こうした町の歴史が刻まれる瞬間を肌で感じる
ことができます。

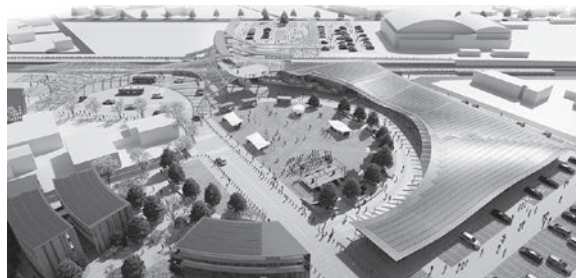
これからは、避難先から帰還される方、新たに移住される方、そして
既に町内で生活されている方、それぞれが力を発揮することで新しい
町が形成されていきます。行政として、大規模な事業に留まらず、関
連産業の育成、新たな企業の誘致等々、働く場をさらに広げていくと
ともに「誰もが新しい浪江町を創る担い手」として働きやすい環境の
醸成に力を注いでまいります。

例えば、町内で新規に事業や農業を始める方、または再開をされる方への支援制度、お試し移住や家賃補助等の制度、子育て世帯への更なる家賃補助や医療費の一部負担、学用品、制服などの補助制度などを用意しています。

今はまだ、居住人口が震災前の1割程度の約2,000人しかないという状況をチャンスと捉え、行政の役割として、代々浪江にお住まいの方、新たに移住された方、久しぶりに戻られた方、状況の異なるすべての町民が交流する場を提供し、新たな絆を育むお手伝いをしてまいります。

未来に向かって、皆さんが積み上げてきた経験、人脈、知識を結集することで、さらに素晴らしい「ふるさと浪江」が形成されていきます。

皆さんの力、町への思い(木)を集め、一緒に素晴らしい森(明日の浪江町)を作っていきます。



JR 浪江駅周辺グランドデザイン基本計画



浪江町イメージアップキャラクター「うけどん」

ふくしま 12 市町村移住支援センター

ふくしまの12市町村での暮らしを考えてみませんか？

支援センターの役割

広域戦略等

- 全国の移住に関心を持つ層への情報発信
- 仕事や住まいの情報提供
- 移住体験ツアー等の企画実施

移住支援等

- 市町村、まちづくり会社、移住希望者の支援
- 12市町村への移住希望者相談対応
- 市町村との連携事業の実施

ノウハウ蓄積等

- ノウハウの蓄積及び共有
- 全国の先進事例等の調査・分析

ふくしま12市町村移住ポータルサイト

未来
ワーク
ふくしま



- 「ふくしま 12 で働く」のご案内
就職や起業に関するサポート
- メルマガ登録のご案内
移住に関する最新情報をお届け中！
- 支援制度のご案内
交通費等補助金など各種支援金
- お問い合わせ先
ふくしま 12 市町村への移住を考えられている方に



ふくしま12市町村移住支援センターは、2021年7月1日に12市町村(田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村)への移住・定住を促進するため、広域連携が効果的な事業や12市町村による移住施策の支援等を行うため福島県が設置しました。12市町村の移住・定住の促進に向けた課題を把握しその解決にあたります。

ふくしまで働こう！

福島

復興エリア
求人特集

U・I
ターン
実績多数!

- 田村市
- 南相馬市
- 川俣町
- 広野町
- 楡葉町
- 富岡町
- 川内村
- 大熊町
- 双葉町
- 浪江町
- 葛尾村
- 飯館村

福島県内で避難指示等の対象となった被災12市町村の事業者等の求人情報を特集し、地域内外の求職者の方々とのマッチングを支援します。



是非QRコードにスマホ・携帯をかざして求人情報をチェックしてください

<https://求人ボックス.com/地方創生-福島県>



引越し代等をサポート!

就職・転職にあたり
転居を伴う方には



転居支援制度があります!

※制度の利用には条件がございます。詳しくはご相談ください。

経済産業省委託事業 福島求人支援チーム応募事務局
事業運営会社：株式会社パソナ

E-mail
info-fukushima@pasona.co.jp

(24時間受付)

協力：厚生労働省福島労働局、公益社団法人 福島相双復興推進機構 (福島相双復興官民合同チーム)

「こんな求人ない?」「履歴書の書き方が分からない」「実際に面接に行ってみよう」と、まずは応募事務局へお気軽にお問い合わせください!



あゆみ わが社の今 株式会社 エヌビーエス 東日本工場

【事業所紹介】

所在地：福島県双葉郡楡葉町

事業内容：機能性加工ガラス製造／現場打合せ／見積／採寸・工事一式

事業内容 の紹介

当社は、採寸から施工までをトータルでお客様のご要望にお応えする、機能性加工ガラスメーカーです。機能性加工ガラスとは、紫外線カット、防犯、室温調節など様々な機能をもったガラスのことで、ガラスにインクを焼き付けてガラスに色をつけたり、ブランドショップのロゴを表現することもできます。斬新な発想と確かな技術力、そして豊富な生産力により、機能性ガラス製品をお客様にお届けしています。全国の、ランドマークタワー、駅、美術館、テーマパークなど、様々な場所に納入しております。

2022年、双葉郡楡葉町に業界最先端の技術を結集した“東日本工場”がオープンしました。総床面積28,062㎡(東京ドーム1.5個分)の広大な敷地に、幅 117m×長さ 250mの社屋を建設し国内最大サイズのガラス加工設備を導入しています。これによって、これまで国内では製造することができなかった大きなサイズの機能性加工ガラスが製造できるようになりました。

また、できるだけガラスが人の手に触れない製造をコンセプトとし、安全な環境で、安定した品質の製品をスピーディーに供給しています。



会社理念

機能ガラス事業を通じて、安全で環境にやさしい製品を提供し勇気を持って、果敢に変革する企業体を目指します。

お客様に安心・安全・満足をお届けするために、社会や市場の変化を先取りし、高い品質の製品・サービスをお客様にご提供します。

職場環境

東日本工場は、海外から輸入した最新設備や大型ロボットにより、安全で効率的な生産が行える環境にあります。このような環境のなかで、綺麗に色が出るか試作品を製造したり、外気温によって設備の温度を変更したり、様々な製品を組み合わせ、オーダーメイドの機能性加工ガラスを製造しています。また、食堂やトイレなども白を基調とした明るさと清潔感のあるデザインになっています。東日本工場働いている社員の平均年齢は、34.1歳(会社全体の平均年齢は39.9歳)と若く、活気あふれる職場です。



今後の展望

首都圏をはじめ、大きな建物のガラスを「複層ガラス」に変える動きが始まっています。

「複層ガラス」は快適な室温を保つ機能があり、冷暖房用電気の使用量を抑え、CO2排出を抑えることができます。「複層ガラス」や「強化ガラス」「合わせガラス」「曲げガラス」など様々な機能をもつ加工ガラスによって、地球環境にも貢献をしてゆきます。

「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク

都府県	名称	住所	TEL
宮城県	ハローワーク仙台	仙台市宮城野区榴岡4-2-3 仙台MTビル5F	022(299)8820
山形県	ハローワーク山形	山形市桜町2-6-13	023(684)1521
	ハローワーク米沢	米沢市金池3-1-39 米沢地方合同庁舎内	0238(22)8155
埼玉県	ハローワーク行田	行田市長野943	048(556)3151
東京都	ハローワーク飯田橋 東京交通会館分室 ※令和2年4月1日にハローワーク品川から業務移管しました。	千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F	03(5288)6115
新潟県	ハローワーク新潟 ときめきしごと館	新潟市中央区弁天2-2-18 新潟KSビル1F	025(240)4510
	ハローワーク柏崎 まちなか相談室	柏崎市東本町1丁目15-5 フォンジェSC棟地下1F	0257(24)0810
大阪府	ハローワークプラザ難波	大阪市中央区難波2-2-3 御堂筋グランドビル4F	06(6214)9200

<「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク連絡先>

求職者支援制度を利用して働きながらステップアップしませんか!!

★福島県内での訓練メニュー

- パソコン基礎科
- パソコン応用科
- DTP-Webデザイン科
- 医療事務科
- 経理事務科
- 農業技術習得科 等

県内の訓練全般のことはこちらから



もよりのハローワークはこちらから



厚生労働省福島労働局・ハローワーク

ふくしまに移住しました!

最新体験レポートご紹介!!

移住を決めての仕事探し ～職場体験で不安解消! 就職決定!～



T・F様 40代男性

高校を卒業後、実家を離れて生活していました。両親が高齢になってきた為、妻と相談し、実家に近い福島県に移住することを決めました。

前職に不満は無かったので、転職は少し残念な思いがありました。以前の職種は全国的に見ても少なく、同じ職種での就職先は難しいと考え、新たな仕事に就くためにハローワークで仕事を探し始めました。しかし、遠方からの仕事探しは、すぐに動きが取れないうえ、どの様に探したら良いか分からず不安でした。

そんな中、福島県のFターンサイトなどに問い合わせをしている時に、福島広域雇用促進支援協議会を知りました。問い合わせをしたところ担当の方から早々に連絡をいただき、就職の相談をすることができました。いろいろ話をしたところ「職場体験」を案内され、利用させていただく事にしました。コロナ禍での県をまたぐ移動となる為、ワクチン接種後に体験を行えるよう日程調整のお願いにも対応していただきました。

当日は緊張しましたが、実際に現場に赴き、職員の方が仕事の内容を詳しく説明していただいたので職場の雰囲気を感じることができました。また、コミュニケーションが取りやすく、とても良い体験になりました。

そして、この「職場体験」をきっかけに、就職を決める事ができました。自分にこの仕事が合っているのか不安を解消する点で、体験が大きな役割になったと思います。

また、少ない面接の時間では、どうしても緊張して、自分の考えや思っていることを伝えられない人は多いと思います。「職場体験」という時間は、あまり緊張することなく、会話をしながら聞きたい事を自然に聞ける貴重な時間でした。

この仕組みをもう少し早く知っていれば、就職も移住ももっとスムーズに進んだかもしれません。今はやりがいのある仕事に就くことが出来て、とても満足しています。



就職決定!

就職相談

就職活動の悩みありませんか?

☎ 電話で相談 (専用フリーダイヤル)
0120-810-650

✉ メールで相談 **24時間受付**



職場体験

1日だけ・見学だけでもOK!

未経験の職種にチャレンジしたい
福島県へU・J・Iターンを考えている



お問合せ先

福島広域雇用促進支援協議会
TEL:024(524)2121

平日 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 16:30

働きたいネット

🔍 検索

チェックしてね!

